

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	13	2	事務事業名	交通指導員設置事業		細事務事業名	交通指導員設置事業		公的関与	2	シート作成日	平成31年6月20日				
	課名	危機管理課			グループ	交通防犯		担当課長名	伊藤 淳人		シート作成者名	岡田 正光					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営				事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業							<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ				実施計画		事業の開始・終了								
		施策項目	防犯・交通安全の充実				<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	交通安全に関する啓発等の推進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		弥富市交通指導員設置規定						
	個別計画																
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)											
		市民				児童等の通学路に交通指導員を配置し、街頭指導を行うことにより交通事故を防止します。交通安全行事への参加や啓発活動を行い、交通安全意識の高揚を図ります。											
事業の内容	交通指導員会に補助金を交付し、以下の事業を実施しています。																
	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校通学路を中心とした交通安全街頭指導を行い、児童・地域住民の交通事故を防止します。 ・各季交通安全運動期間に交通安全啓発行事に参加し、交通安全意識の高揚を図ります。 ・市の各種行事・地域コミュニティの行事における交通整理を行い、交通混雑の緩和を図ります。 ・地域コミュニティや学校での行事において、交通安全指導を実施し、交通安全思想の普及を行います。 																
成果指標	①	指標名	交通事故による中学生以下の負傷者数										指標名				
		指標設定の考え方	交通事故による中学生以下の負傷者数				単位	人		指標設定の考え方					単位		
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度
		実績	19	実績	21	目標	※	目標	12	実績		実績		目標	※	目標	
		目標	15	目標	※	目標	※	目標	12	目標		目標	※	目標	※	目標	
DO	予算費目	会計	一般会計				款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	13 交通安全対策費			
	直接事業費	平成 29 年度決算額				平成 30 年度決算額				平成 ※ 年度予算額							
		国・県支出金	千円				千円				千円						
		地方債	千円				千円				千円						
		その他特定財源	千円				千円				千円						
		一般財源	8,191 千円				8,663 千円				千円						
	計(A)	8,191 千円				8,663 千円				0 千円							
	人件費(B)	0.100 人				0.100 人				人							
		正職員工数・経費	690 千円				690 千円				0 千円						
		臨時職員工数・経費	0.120 人	192 千円		0.120 人	192 千円		人	0 千円		0 千円					
全体事業費(A+B)	9,073 千円				9,545 千円				0 千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	通学路の街頭指導、各期交通安全運動の行事に参加し、市民への交通安全啓発及び交通事故防止に大きく貢献しています。		<input type="radio"/> はい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい			<input checked="" type="radio"/> いいえ
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい			<input checked="" type="radio"/> いいえ
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい			<input checked="" type="radio"/> いいえ
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	通学路の街頭指導、各期交通安全運動の行事等に参加し、また各種行事における交通整理を行い、市民への交通安全啓発及び交通事故防止にとても有効です。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	通学路の街頭指導等交通安全啓発の事業について、大変熱心に実施してもらっています。中学生以下の交通事故負傷者数は、横ばいですが、今後も継続することが重要です。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	交通指導員の補助金等は、従来通りであり、仕事量に対して適当です。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 4 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	交通指導員が退職されたときにその地区での補充がやり手がなく難しい状況になっています。市の各種行事・地域コミュニティの行事における交通整理等、交通指導員への依頼が多く、交通指導員の負担となっています。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	市の各種事業等における交通指導員への交通整理等の見直しを検討していく必要があります。					交通指導員は、地域での交通安全指導、各種啓発活動ほか、市や警察などと一体となって、各種啓発活動等に取り組んでいます。従って、安全・安心なまちづくりの推進に大きな役割を果たしており、引き続き活動を支援していく必要があります。				
備考											